

白石「今野菜の高騰といいますが、一時的に野菜が高くなって買い控えてしまうとさらに農家の人が減っていつてしまうと思うんです。厳しい中だとは思いますが、いろいろなものを食べていただけたらありがたいと思います」

市長「一生懸命食べることが農業を支えることになりますね。須藤さんはいかがですか」

須藤「できればあの生産者が作っているからこの野菜は安心だよとか、そんな感じで買ってもらえれば一番ありがたいですね」



養蚕 平石 宣江さん

市長「平石さんはオーダーメイドで作られていますか、反響などありますか」
平石「最近富岡製糸場などが絹遺産になりましたので、これまであまり関心が高かった人も関心を持たれて、ネットを含めて声をかけていただく機会は増えています」
市長「富岡製糸場の世界遺産登録も影響して増えているんですね。見学に来

られる人もいますか」
平石「県外や東京とかから見に来る人も多いですね。最近日本のシルクを知ろうというツアーがありまして、アメリカからツアーで来る人もいます」
市長「外国の方が日本の文化に触れる機会を作っていたらいいですね、ありがとうございます」

耕作放棄地を解消するには

市長「安中市は耕作放棄地が多いのですが、こういった方法なら解決につながるのではないかと、などお考えがありますか」

白石「場所にもよりますが、新規で農業をやりたいという人がいた場合は良い農地を紹介したい思いがあります」

須藤「農地利用最適化推進委員長として常時パトロールを行っています。山手や傾斜があるところなどは耕作していない所が多く見受けられます。ネギでしたらある程度傾斜があっても耕作が可能だと思います。桑畑だった所



J A 佐藤 寿昭さん

を抜根したり重機をいれて、畑に戻すという努力は必要なのかなと思います」
市長「使えるように整備をする必要があるということですね。佐藤さん、農協には農業を始めてみたいといったお話はありますか」

佐藤「新規就農講座にも毎年数名の人が来ます。始めるにあたってお金がかかるので、資金の話をする、大変だなんてなりますが、草畑を畑に戻して、作物を作れる状態にしてからが勝負なので、いかにそこまで支援できるかが、重要だと思います」

白石「新たに農業を始めてもらうなら、たとえばハローワークに農業も仕事として書いてもらって、興味があれば農林課や農協で話が聞ける、就職先として選べるようになるのが理想だと思います。行政と農協が協力して、住宅から農地から畑から全部準備して、来てくれませんか」と募集しているところもあるみたいです」

佐藤「就農してもらうにはアピールも大事ですね。ネギに関しては、ネギサミットなどに参加させてもらっています。他の所に行つてアピールして、るっていうのは非常に良いことだと思うんです。そういう機会が増えれば農業者さんの利益につながるから積極的によつていかなければと思つていま



上州ネギの搬入



繭から生糸へ



プチヴェールの収穫



にんじんの袋詰め



牛へのえさやり